

# MC40 規制ガイド



Zebra は、信頼性、機能、またはデザインを向上させる目的で製品に変更を加えることができるものとします。Zebra は、本製品の使用、または本文書内に記載されている製品、回路、アプリケーションの使用が直接的または間接的な原因として発生する、いかなる製造物責任も負わないものとします。明示的、黙示的、禁反言またはその他の特許権上または特許上のいかなる方法によるかを問わず、Zebra 製品が使用された組み合わせ、システム、機材、マシン、マテリアル、メソッド、またはプロセスを対象として、もしくはこれらに関連して、ライセンスが付与されることは一切ないものとします。Zebra 製品に組み込まれている機器、回路、およびサブシステムについてののみ、黙示的にライセンスが付与されるものとします。

## 保証

Zebra ハードウェア製品の保証については、サイト (<http://www.zebra.com/warranty>) を参照してください。

## サービス情報

本機器の使用中に問題が発生する場合は、お客様の使用環境を管理する技術サポートまたはシステム サポートにお問い合わせください。本機器に問題がある場合は、各地域の技術サポートまたはシステム サポートの担当者が、次のサイトへお問い合わせをします： <http://www.zebra.com/support>

このガイドの最新版については、弊社 Web サイト (<http://www.zebra.com/support>) でご確認ください。



© 2017 ZIH Corp and/or its affiliates.All rights reserved.Zebra および図案化された Zebra ヘッドは、ZIH Corp. の商標であり、世界各地の多数の法域で登録されています。その他のすべての商標は、該当する各所有者が権利を有しています。



## 規制に関する情報

このガイドはモデル番号 MC40N0 に適用されます。Zebra の機器はすべて、販売地域の法令および規制に準拠するように設計されており、必要に応じてその旨を記載したラベルが貼付されています。各言語での情報は、以下の弊社 Web サイトでご確認ください。 <http://www.zebra.com/support> Zebra の機器に変更または改変を加えた場合、Zebra による明示的な承認がある場合を除き、その機器を操作するお客様の権限が無効になる場合があります。

**注意** Zebra 承認済みおよび UL 規格のアクセサリ、バッテリー パック、バッテリー充電器のみを使用してください。

濡れたモバイル コンピュータまたはバッテリーを充電しないでください。コンポーネントは、必ず乾いた状態で外部電源に接続してください。

定格最大動作温度は 40°C です。

### 無線モジュール

この機器には、承認済みの無線モジュールが含まれています。各モジュールの名称は以下のとおりです。 Zebra XWing 2 802.11a/b/g/n 無線モジュール、タイプ: 21-148603-0B

### Bluetooth® 無線テクノロジー

本機は、承認済みの Bluetooth 製品です。詳細な情報または最終製品の一覧については、次の Web サイトを参照してください。 <http://www.bluetooth.org/tpg/listings.cfm>

## 無線機器に関する各国の承認

規制に関するマークは、使用する無線が、米国、カナダ、日本、中国、韓国、オーストラリア、ヨーロッパでの使用が承認されている無線機器に付けられています。その他の国のマークについては、「適合宣言」文書 (DoC) を参照してください。この文書は、 <http://www.zebra.com/doc> から入手できます。**注:** ヨーロッパには、オーストリア、ベルギー、ブルガリア、チェコ共和国、キプロス、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、アイルランド、イタリア、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルグ、マルタ、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、スロバキア共和国、スロベニア、スペイン、スウェーデン、スイスおよび英国が含まれます。

**注意** 規制の承認を受けていない機器を操作することは違法です。

### 各国におけるローミング

この機器には国際ローミング機能 (IEEE802.11d) が組み込まれています。この機能により、特定の国内で適切な通信チャネルを選択できるようになります。

### アドホック通信 (5GHz 周波数帯)

アドホック通信で利用できるのは、チャンネル 36 ～ 48 (5150 ～ 5250MHz) に制限されています。この周波数帯の使用は、室内のみに限定されています。その他の場所での使用は違法行為となります。

### 動作周波数 - FCC および IC

#### 5GHz のみ

UNII (無免許で利用できる情報インフラ) の Band 1 (5150 ～ 5250 MHz) での使用は、室内での使用のみに制限されています。その他の場所での使用は違法行為となります。 Industry Canada 宣言：**注意**: 5150 ～ 5250MHz の周波数帯では、同一チャンネルのモバイル サテライト システムへの有害な電波干渉が発生する可能性を減らすために、この機器を屋内でのみ使用するようにしてください。高出力レーダーは、5250 ～ 5350MHz 周波数帯および 5650 ～ 5850MHz 周波数帯の一次ユーザー (優先順位が高い) として指定

されており、LE-LAN 機器に干渉や損傷を起こす危険性があります。

**Avertissement:** Le dispositif fonctionnant dans la bande 5150 - 5250 MHz est réservé uniquement pour une utilisation à l'intérieur afin de réduire les risques de brouillage préjudiciable aux systèmes de satellites mobiles utilisant les mêmes canaux.

Les utilisateurs de radars de haute puissance sont désignés utilisateurs principaux (c.-à-d., qu'ils ont la priorité) pour les bands 5250 - 5350 MHz et 5650 - 5850 MHz et que ces radars pourraient causer du brouillage et/ou des dommages aux dispositifs LAN-EL.

## 衛生および安全に関する推奨事項 人間工学に基づく推奨事項

**注意** 人間工学上の被害を受けるリスクを回避または最小限に抑えるため、以下の推奨事項に従ってください。安全に関する社内規定に従って本製品を使用していることを衛生/安全管理担当者に確認し、従業員の負傷を防いでください。

- 同じ動作の繰り返しは、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 自然な姿勢を保ってください。
- 過度に力が必要な動作は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 頻繁に使用するものは手の届く範囲内に配置してください。
- 作業は、適切な高さで行ってください。
- 振動が発生する作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 直接圧力を受ける作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 調整可能なワークステーションを用意してください。
- 適切な距離を保ってください。
- 適切な作業環境を用意してください。
- 作業手順を改善してください。

## 無線機器の使用上の注意

無線機器の使用に関わるすべての警告文をよくお読みください。

### 航空機内での安全

空港または航空会社のスタッフの指示に従って、無線機器の電源を切ってください。お使いの機器に「フライト モード」などの機能が備わっている場合は、航空会社のスタッフにその旨を説明し、使用可能かどうかを確認してください。

## 病院内での安全

無線機器は、無線周波エネルギーを送信するため、医療用電子機器に影響を与える可能性があります。病院、クリニック、または医療施設の指示に従って、無線機器の電源を切ってください。このような指示は、電波の影響を受けやすい医療機器に対する干渉を防ぐためのものです。

### ペースメーカー

ペースメーカーの製造業者は、ペースメーカーへの干渉を防ぐため、ハンドヘルドの無線機器とペースメーカーを 15cm 以上離すように提言しています。これは、Wireless Technology Research が独自に調査した推奨値とも一致しています。

ペースメーカーの使用者:

- 無線機器の電源が入っている場合は、常に、ペースメーカーから 15cm 以上離してください。
- 無線機器を胸ポケットに入れしないでください。
- ペースメーカーの誤作動の可能性を最小限にするため、ペースメーカーの埋め込み部位と反対側の耳で通話してください。
- 悪影響の可能性がある場合は、必ず無線機器の電源を切ってください。

### その他の医療機器

担当医師または医療機器の製造業者に、お使いの無線機器が与える医療機器への悪影響についてご確認ください。

## 無線周波放射に関するガイドライン

### 安全性に関する情報

#### 無線周波放射の抑制- 適切な使用

機器は必ず付属の手順書に従って操作してください。

#### その他の国

この機器は、無線機器から発生する電磁場に人体がさらされた場合に関して、国際的に認知された標準値を満たしています。電磁場に人体がさらされた場合の「国際的な」情報については、Zebra の「適合宣言」文書 (DoC) を参照してください。この文書は <http://www.zebra.com/doc> から入手できます。無線機器から放射される電磁波エネルギーの安全性の詳細については、次の URL を参照してください。 <http://www.zebra.com/corporateresponsibility>

#### ヨーロッパ

#### ハンドヘルド機器

この機器は、人体に装着した通常の動作環境でテストされています。EU の制限に準拠するため、Zebra がテストし、承認したベルトクリップやケースなどのアクセサリを使用してください。

#### 米国およびカナダ

#### 配置場所に関する宣言

FCC の無線周波放射に関する制限に準拠するため、本送信機で使用されているアンテナは、他の送信機またはアンテナと同じ場所に配置したり組み合わせて動作させたりしてはなりません。ただし、本出願で承認されている場合を除きます。

#### ハンドヘルド機器

この機器は、人体に装着した通常の動作環境でテストされています。FCC の制限に準拠するため、Zebra がテストし、承認したベルトクリップやケースなどのアクセサリを使用してください。サードパーティ製のアクセサリは FCC の無線周波放射制限値に準拠していない場合があるため、使用しないでください。

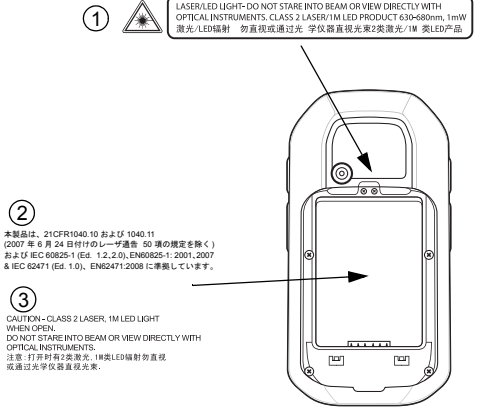
## レーザー/LED デバイス

Class 2 のレーザー スキャナには、低出力の、可視光ダイオードが使用されています。太陽などの非常に明るい光源と同様、光線を直接見ることは避けてください。Class 2 のレーザーを瞬間的に浴びることは危険とはみなされていません。

米国および各国の規制に準拠するため、以下の記述が必要とされています。

**注意:** 本書に明記されていない方法で操作部の使用、調整または操作手順を行うと、大量のレーザー光を浴びる可能性があります。

### スキャナ/LED ラベリング



ラベルには次のように記載されています。

- レーザー/LED 光 - 光線を見つめたり、光学機器で直接見たりしないでください。Class 2 レーザ製品 / 1M LED 製品 630 ～ 680nm、1mW

- 本製品は、21CFR1040.10 および 1040.11 (2007 年 6 月 24 日付けのレーザー通告 50 項の規定を除く)、および IEC/EN 60825-1:2007 または IEC/EN 60825-1:2014 (またはこれら両方) に準拠しています。
- 注意 - 開くと、Class 2 レーザ、1M LED 光が照射されます。光線を見つめたり、光学機器で見たりしないでください。

## 電源

出力 DC 5V、最小 1.2A (最高周囲温度 50°C 以上) の電気定格を備えた承認済みの UL 規格の ITE (IEC/EN 60950-1、LPS) 電源のみを使用してください。その他の電源を使用した場合、この機器に対する承認事項はすべて無効になります。また、安全に使用できません。

## バッテリー

### 台湾 - リサイクル

EPA (Environmental Protection Administration: 行政院環境保護署) は、Waste Disposal Act (廃棄物処理法) の第 15 条において、乾電池の製造業者および輸入業者に對し、販売、景品、またはプロモーション目的で使用する電池にリサイクル マークの表示を義務付けています。バッテリーの正しい廃棄方法については、台湾の正規回収業者にお問い合わせください。

### バッテリーに関する情報

Zebra が認定したバッテリーのみを使用してください。バッテリー充電機能付きのアクセサリが、以下のバッテリーモデルでの使用を承認されています。

- Zebra 82-160955-01 (3.7VDC、2680mAh)

Zebra の充電式バッテリー パックは、業界内の最高基準に適合するように設計・製造されています。

ただし、バッテリーの寿命や保管期間には限界があり、条件によって異なります。バッテリー パックの実際の寿命は、温度や極端な環境条件、激しい落下など、さまざまな要因によって決まります。

バッテリーを 6 ヶ月以上保管する場合、バッテリーの総合的な品質に修復不能な劣化が生じる可能性があります。バッテリーを保管する場合は、容量の低下や金属部品の錆び、液漏れを防ぐため、フル充電の半分ほどの充電量にし、機器から取り外して、乾いた涼しい場所で保管してください。バッテリーを 1 年以上保管する場合は、1 年に 1 回以上充電レベルを確認し、フル充電の半分まで充電してください。

駆動時間が極端に短くなった場合は、新品のバッテリーに交換してください。

Zebra のバッテリーには、標準で 1 年間の保証期間が設定されています。これは、個別に購入した場合でも、モバイル コンピュータまたはスキャナに付属している場合でも同様です。Zebra バッテリーの詳細については、次の Web サイトを参照してください。 <http://www.zebra.com/batterybasics>

## バッテリーの安全に関するガイドライン

- 機器を充電する場所には埃が溜まらないようにしてください。また、近くに可燃性の物質および薬品を置かないでください。業務環境以外で機器を充電する場合は、特に細心の注意を払ってください。
- バッテリーの使用、保管、および充電については、ユーザー ガイドに記載されているガイドラインに従ってください。
- バッテリーを正しく使用しないと、火災、爆発、またはその他の事故の原因となる場合があります。
- モバイル デバイス バッテリーを充電する場合は、バッテリーと充電器の温度を、0°C ～ +45°C (32°F ～ 113°F) に保つ必要があります。
- 互換性のないバッテリーおよび充電器は使用しないでください。互換性のないバッテリーまたは充電器を使用すると、火災、爆発、液漏れ、またはその他の事故の原因となる場合があります。バッテリーまたは充電器の互換性についてのご質問は、Zebra Global Customer Support (Zebra グローバル カスタマ サポート) にお問い合わせください。



